

「北上川河口ヨシ原の再生活動」報告

活動2「北上川河口ヨシ原でのヨシ刈り体験活動」

共催： 東北工業大学・環境学生サークルたんぽぽ

協力： NPO 法人りあすの森、(有) 熊谷産業

参加者数： 18人（うち、大学生9人）

活動日時： 2015年2月14日（土）10:00～15:00、天候は晴れ（仙台市積雪）

移動： 仙台駅からチャーターバスで移動。降雪・強風のため6人キャンセル。

活動場所： 石巻市河北町三輪田地区（河口から約13km）のヨシ原において、刈り取り作業を実施。

活動内容： 東日本大震災での被害が小さかった北上川・三輪田地区において、NPO 法人りあすの森に協力をいただき、ヨシ刈り取りの作業手順や安全配慮を学んだ後、体験活動を実施した。1時間半の作業で約30束のヨシを刈り取り、一部は午後のヨシペンづくりに用いた。なお、作業工具の利用と保管をNPO 法人りあすの森の事務所を利用させて頂いた。

茅葺き業者・地域NPOと交流会

刈り取り活動後は、被害の大きかった河口近くのヨシ原近くで、パネルやチラシを使っての現状説明と見学をして、近くの釣石神社に参拝をした。その後、茅葺き業を営む(有)熊谷産業の倉庫を借りて、会長さんからヨシ原と北上町とのつきあいについて話を伺った。さらに、ヨシ利用を考えてもらうきっかけの一つとしてヨシペンづくりを体験してもらった。

課題： 当初、活動を12月に予定していたが、現地協力者らの都合が調整できず、2月14日となってしまった。しかし、追再試験間際の日程となってしまったことで、学生の参加が限られてしまった。また、仙台近郊からの参加者が多い状況で、朝の天候が悪かったのも災いした。ただし、現地（石巻市）は風は強かったものの晴れており、活動は無事終えることができた。参加者の多くの方から、満足でき、次回の期待も寄せて頂いた。



※この活動は公益社団法人日本河川協会「きれいな川と暮らそう」基金から助成を受けて実施しています。